



読者のみなさまの声を紹介します。
ありがとうございます。

●家計簿が続かない私です。おおざっぱなやりくりで、今からでも遅くはない、楽しみながら習慣化していこうと思いましたが。完璧さを求めすぎていたようです。
(北海道・ジャスミンさん)

●「ダマサレナイ!!」の中のエステの場面は身につまされる思いでした。ありがちで1度買わされそうになり大変でした。知識を持つことの大切さを学びました。
(北海道・バレーボールラブさん)

●宮城県石巻北高等学校さんの、農作物の栽培から加工、販売まで行う6次産業化を視野に入れ、様々な実績を積み重ね、地域の人々とのコミュニケーションを深めている、利に叶った、『とらまい』活動を、日本全国へ広めて欲しいと思いました。早期、完全復興を願っています。
(新潟県・大川早苗さん)

●なんとなくわかっていっていると思っていた「イノベーション」が、あらゆるベンチャーに好手段となっているんですね。「経済学者がくらしをあばく」エッセイがはじまりました。キーワードを毎号たのしみにしております。
(大分県・高柳和弘さん)

●結婚し、生活環境が大きく変わったので、家計管理・生活設計のツボを楽しみに読みました。もう少し図や写真(こんな家計簿があります、こんなふう到家計簿をつけます等)があればもっと良かったと思います。
(埼玉県・パオさん)

●山田五郎さんの「好きになれないはずがない」には感銘しました。私は63才ですが、これからの人生を送るに際し、改めて本気で向き合う大切さを感じさせてくれます。
(東京都・ヒロさん)

知るぽるとクイズ

以下のヒントをもとにヨコに言葉を入れていくと、タテの太棒にキーワードが完成します。本誌に登場した印象的な言葉ですが、さて何でしょうか？

ヒント

- A. 赤とんぼのことです
- B. 秋の魚の代名詞
- C. 資金や基金のことですが、運用資金の意味も
- D. 職探しならここへ相談
- E. カード利用で貯めてませんか？
- F. 軽く食べたいときに

A.	ア			カ		
B.		サ				
C.	フ					
D.					ワ	ー
E.		ポ				
F.				イ		

※答えは次号掲載

●前号の答え

イノベーション

夏号より始まった松島斉先生の連載エッセイ、いかがでしたか。それぞれの時代における革新的な発想が、それまでにない新しい価値を創り、社会を大いに変え、私たち人間の歴史を動かしてきたことがよく分かりましたね。

おたより募集中

「くらし塾 きんゆう塾」では、皆さまからのおたよりを募集します。クイズにお答えいただいた上で、下記宛先までお送りください。2015年10月31日までにご意見をくださった方の中から、抽選*で10名の方に、「日めくりカレンダー」をプレゼントいたします。また、おたよりを本誌に掲載させていただいた方には、「知るぽると特製ボールペン***&メモ帳」をプレゼントいたします。

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※使い終わった紙幣の裁断片が入っています。

●記入していただきたいこと

- ①本号で面白かった記事
- ②本号で「もう一工夫ほしい」と思った記事
- ③今後、取り上げてほしいと思うテーマ
- ④一言ご感想
- ⑤この広報誌を知ったきっかけまたは場所
- ⑥知るぽるとクイズの答(左記参照)
- ⑦ご住所・お名前・年代・電話番号
- ⑧「読者のおたよりコーナー」への掲載希望の有無/掲載するに当たり、本名ではなくペンネームをご希望の場合はペンネーム

※いただいた個人情報は、プレゼントの発送、誌面への掲載に関してのご連絡についてのみ、使用させていただきます。

●宛先

郵送 : 〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1
日本銀行情報サービス局内
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛
メール : info@saveinfo.or.jp
FAX : 03-3510-1373
金融広報中央委員会「くらし塾 きんゆう塾」担当宛